

2024年1月30日

各 位

オンコセラピー・サイエンス株式会社
代表取締役社長 嶋田 順一
(コード番号 4564 東証グロース)
(問い合わせ先) 管理本部統括取締役 朴 在賢
電話番号 044 - 201 - 6429

当社連結子会社での、獣医療分野における臨床検査事業着手のお知らせ

この度、当社連結子会社である株式会社 Cancer Precision Medicine (以下「CPM 社」) は、がんの臨床検査及び免疫療法に関するノウハウを活かし、獣医療分野における臨床検査事業に着手することといたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 新たな事業の内容

近年、イヌやネコなどの獣医療分野は、ペットの高齢化や医療の高度化により市場拡大が見込まれています。一方で、ゲノムデータの蓄積が十分でなく、ゲノム医療や創薬研究が十分に展開できていないことが課題となっています。

CPM 社では、がんの早期発見及び再発モニタリングのためのリキッドバイオプシー (※1) や、ネオアンチゲン (※2) を利用したがん免疫療法のための遺伝子解析等の臨床検査を医療機関へ提供することにより、がんの診断や治療に貢献しております。今後は、これまで蓄積したノウハウを活かし、獣医療分野の研究機関等と連携して臨床検査の有用性について検討し、獣医療分野にも貢献して参ります。

2. 新たな事業を開始する時期

判明次第、お知らせいたします。

3. 新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額

既存の設備や人員で対応するため、現時点では発生しない予定です。

なお、本件による2024年3月期当社業績への影響は軽微であります。
今後、開示すべき事項が発生しましたら、改めてお知らせいたします。

※1 リキッドバイオプシーは、血液などの体液を用いて疾患の診断や治療法の選択、治療効果の予測などを行う技術です。がん細胞から血液中に流れ出した微量な遺伝子変異を見つけられることから、がんの早期発見や適切な治療薬の選択、再発のモニタリングに有用であると考えられています。従来の組織生検に比べて身体への負担が少なく繰り返し検査を行うことができ、全身の状態をリアルタイムに調べられることが特長です。

※2 ネオアンチゲンは、がん細胞に生じた体細胞変異に由来する新生抗原です。正常細胞には発現していないため、非自己の抗原として強い免疫反応を引き起こすと考えられています。

株式会社 Cancer Precision Medicine の概要

- (1)名 称 株式会社 Cancer Precision Medicine
- (2)所 在 地 神奈川県川崎市川崎区東田町 1-2
- (3)代 表 者 代表取締役社長 嶋田 順一
- (4)事 業 内 容 がん遺伝子の大規模解析検査ならびにがん免疫療法の研究開発
- (5)資 本 金 50 百万円

以上